

# どきどきする? だ先生! 2

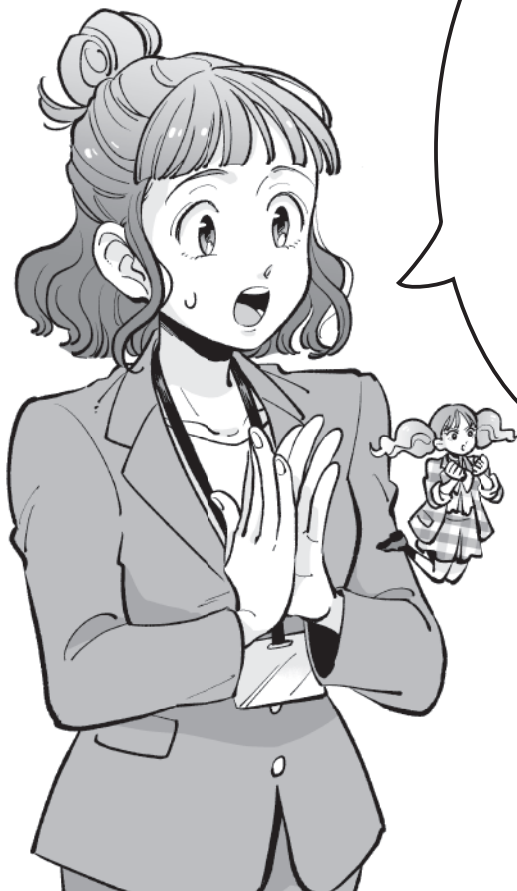
マンガで考える  
道徳教育

第3回

道徳の指導案って

どうやって作るんですか?

〈その2〉



前回のあらすじ

小学二年生の教材  
「ぼんたとかんた」  
で授業をすること  
になった真理

まさま 真理  
正木真理

くじよしひと  
久慈善人

とくだ かずみち  
徳田 一道

ソフィー

# ぼんたとかんた

しかしそこには  
「指導案作り」  
という大きな壁が  
待ち受けていた…

内容項目は  
A「善悪の判断、  
自律、自由と責任」

真理たちは  
学習指導要領解説を開き  
低学年の指導の要点を  
読み解きながら  
教材のポイントを押さえていった

そこから見えた  
本学習の  
ねらいとは…!?

も、もう  
いいって

こんな場面  
あっちゃけ…?

…さて

正木先生、  
ここまでで  
分かったことを  
まとめてみようか

は、はい！  
えっと…

内容項目 A 「善意の判断、自律、自由と責任」の要点（低学年の場合）

1. よいことと悪いことの判断
2. よいと判断したことを実行したときの喜び  
→ 具体的世界を生きる低学年は「動機」よりも「結果」に関心が向きやすいため

教材「ぼんたとかんた」でポイントとなる場面

- ① 「ぼくは行かないよ。」と叫ぶぼんた
- ② 「ぼくも行かない。」と言うかんた
- ③ 気持ちよくブランコに揺られるぼんたとかんた

こんな感じ  
でしょうか

うん  
そうそう

一度  
氷山モデルで  
教材を  
整理してみよう



内容項目の  
要点を押さえた  
ねらいに  
するんですよ

これらを踏まえて  
ねらいを設定  
すればよかったね

まず、ぼんたが  
「行かない」と  
決めるまでに  
考えたことは？

第二層

教材の状況  
(登場人物の行動や  
出来事)

登場人物が  
考えたことや  
感じたこと

道徳的価値に対する  
考え方や感じ方、  
生き方

第二層  
ですね！

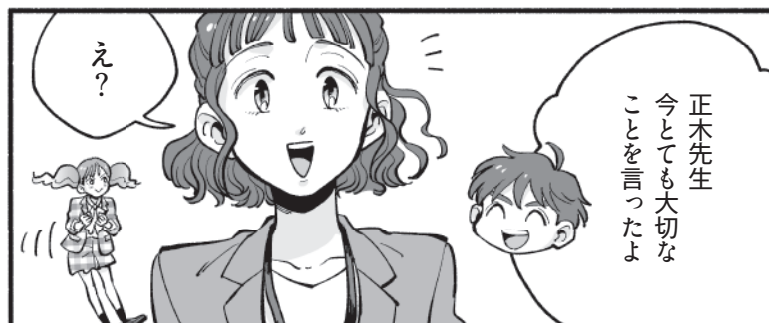
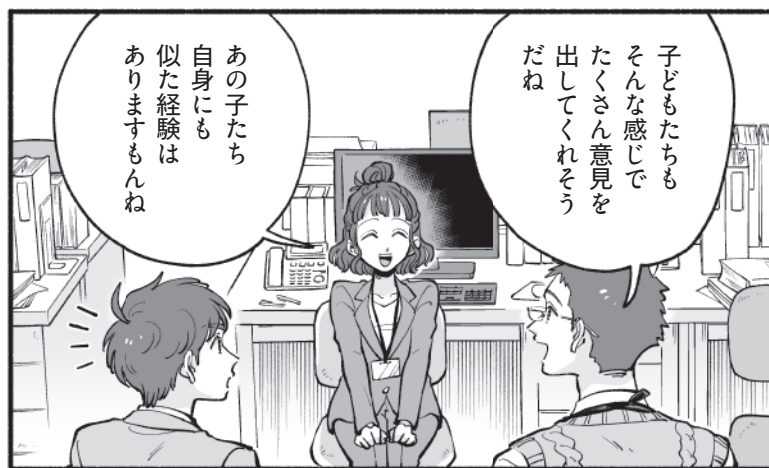
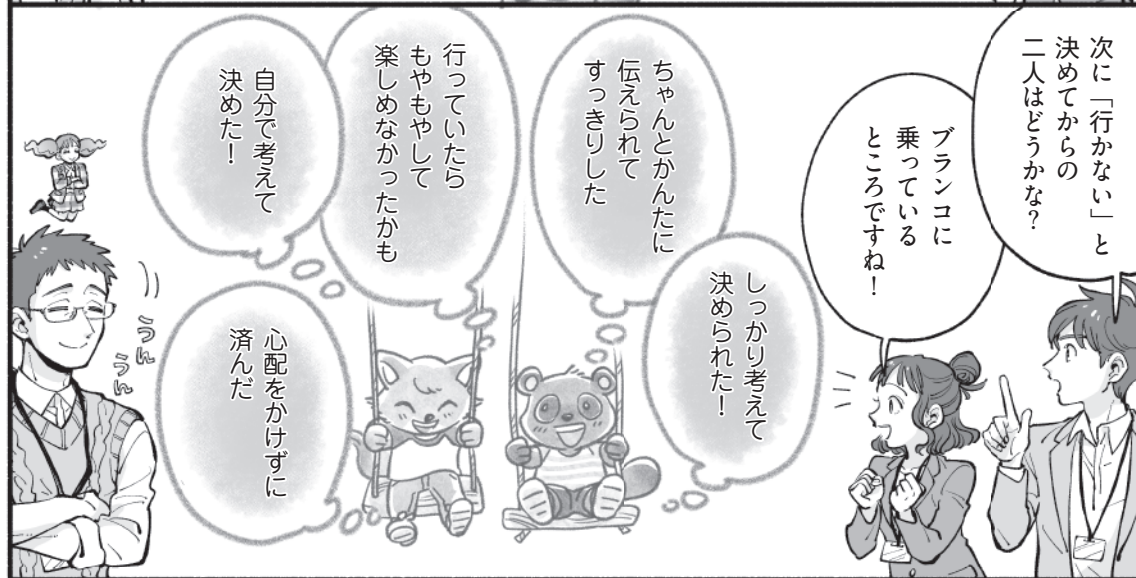
第一層

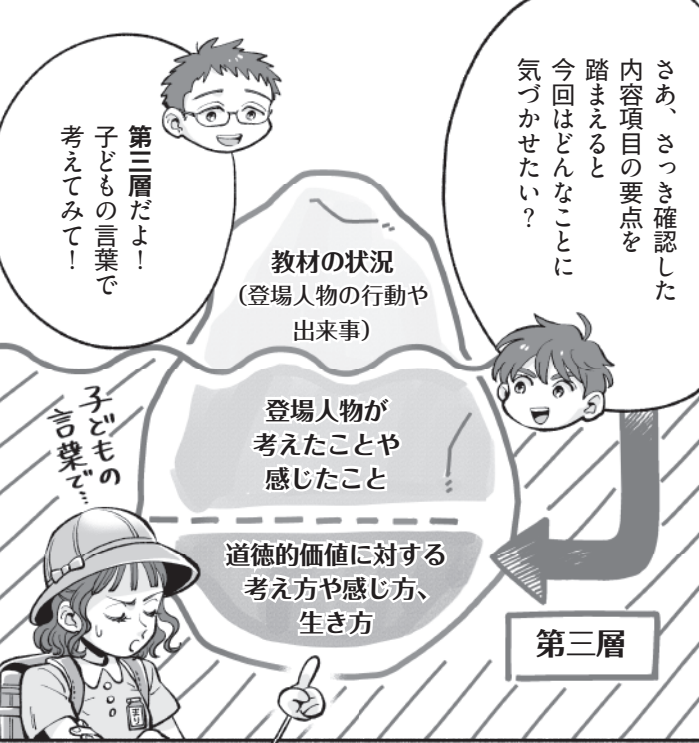
それらの行動を  
見える部分である  
第一層だとすると…

裏山へ行こうと  
かんたに誘われた  
ぼんたは  
よく考えた末に  
それを断った

最後はかんたも  
行くのをやめて  
二人でブランコに  
乗るね

キュキュ〜





よし、  
ゴールが見えた  
ところで：



中心発問は  
ねらいに迫る  
一番大切な発問！  
ほかの発問は  
そこから逆算して  
考えるといいよ

ねらいに迫る  
中心発問  
=山場

補助発問

基本発問

導入発問

ほす

次は  
お待ちかね！  
中心発問だよ！



え、いきなり  
中心発問  
なんですか？

うーん：  
どの場面を  
問おうかな

ぼんたが  
「行かない」と  
決めた場面  
ですよ！



えっ  
プランコの  
場面は？

あっそうか  
じゃあ  
中心発問は2つ  
なんですわね



それじゃ  
中心が  
ブレブレ  
だって！

どちらを  
中心にするかは  
子どもたちの  
実態を踏まえて  
指導者が判断するんだ

指導者：



2年1組  
担任

ドキーン

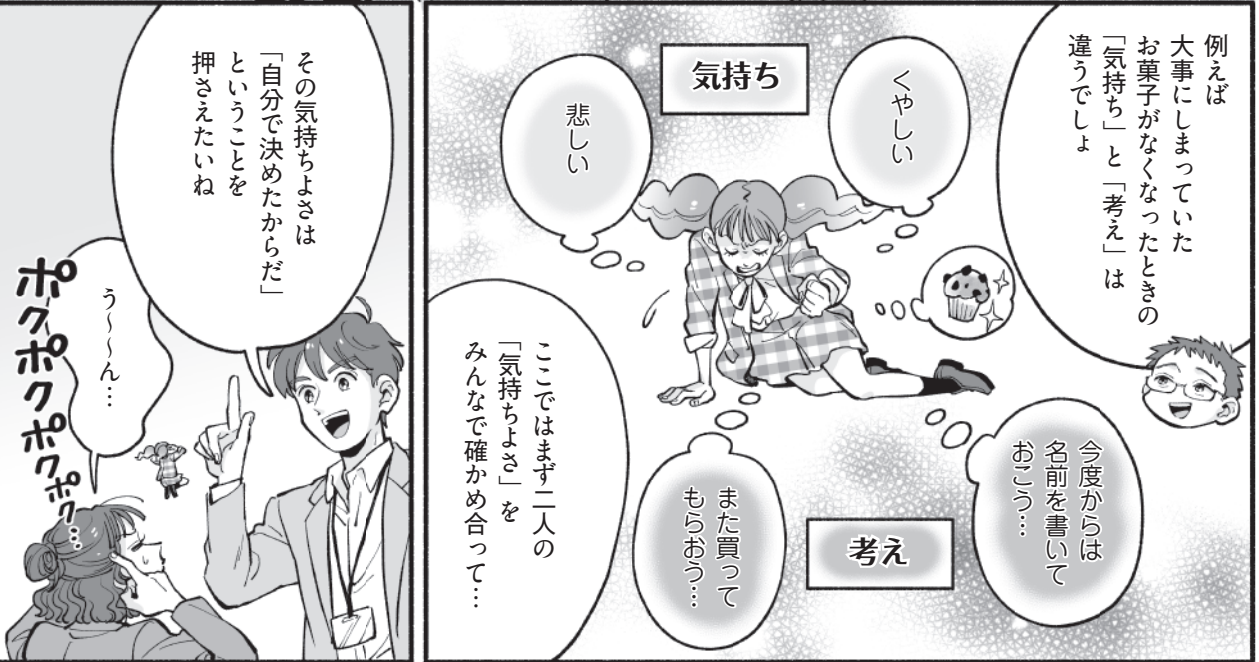
ええと…  
うちのクラスの子たちは  
行く・行かないのどちらが  
大切かは判断できると  
思います

ただ、やはり  
「叱られるから」  
という理由の子が  
多いかと…

しかられるかも…

っつこは…？





# どうする？ とくだ先生！<sup>2</sup>

マンガで考える  
道徳教育

## 第3回 まとめ

ねらいは、道徳的価値レベルで子どもたちの言葉を想像して  
具体的に設定しましょう。  
中心発問は、それに迫る問いとして、  
ここでも子どもたちの意識を想像しながら考えましょう。

次回は  
いよいよ  
仕上げです！

第二層だけでなく  
第三層の意見も  
想定しました！

中心発問 (○) と 予想される児童の意識 (・)	
○ 風を気持ちよく感じながら、二人はどんなことを思っていたのだろう。	
・ いい気持ちだな。	
・ 行かなくてよかった。	
・ ちゃんと自分で決められたから気持ちいいんだ。	
・ よいか悪いかを自分でしっかり考えて行動したら、とてもよい気持ちになる。	

教材の状況  
(登場人物の行動や出来事)

登場人物が  
考えたことや  
感じたこと

第二層

第三層

道徳的価値に対する  
考え方や感じ方、  
生き方

### どうする？ とくだ先生！ 2 マンガで考える道徳教育 <第3回>

令和5（2023）年9月7日発行

発行所 日本文教出版株式会社

〒558-0041 大阪市住吉区南住吉 4-7-5 TEL：06-6692-1261

○本作は日本文教出版編集部原作のもと、畿央大学大学院教授 島恒生が監修し、たら子が作画したものです。

内容についてのお問い合わせは、編集部へお寄せください。(TEL：06-6695-2090 FAX：06-6695-3467)

○本作の無断転載・複製を禁じます。